



渚滑っ子

教育目標：人間性豊かな児童の育成

～自ら気づき、自ら考え、自ら行動する子～

令和5年5月25日発行

文責：校長 佐藤 進也

自己調整能力＝適切な目標設定＋達成感

今年度の重点教育目標（目指す子どもの姿）は「**関わり合える子**」です。「関わり合える子」の3つの視点として、①自己評価能力、②自己調整能力、③良好な人間関係の形成、を設定しました。その中の**②自己調整能力**に込める想いとして、自分に合った目標（課題）を設定する力と自分の気持ちをコントロールする力が挙げられます。なぜ、自分に合った目標（課題）を設定する力を高めてほしいのか、また、学校としてこの力を高めるためにどのような指導・支援を行っていくのか、体力向上の取組を例にお伝えいたします。

体力向上の一環として昨年度まで取り組んでいた全校縄跳びの取組を今年度は年間を通した活動に変更しました。1学期は個人の技能を高める＋運動の機会を増やす、2学期は大縄跳びの取組を通して集団で取り組むことによさも学ぶ、3学期はまた個人に戻し、技能を高める＋運動の機会を増やす流れです。

この取組にはもう一つのねらいがあります。今年度の重点教育目標「関わり合える子」の、特に「**自己調整能力**」を高めるための取組でもあります。4月に全校体育を行い、今年度の活動の概要に加え、個人の目標を設定しました。本校の体力向上の取組に縄跳びを設定しているのは、運動能力にかかわらず取り組みやすい、天候に左右されず取り組めるなどが挙げられますが、色々な技があることから個人目標が設定しやすいことも大きな理由として挙げられます。右の写真は個人目標を設定している様子です。

この個人目標ですが、場合によっては指導者と一緒に考えています。個人目標が簡単すぎ、すぐに達成できるものであった場合、最初の縄跳びをやるときにできてしまっただけではその子にとって達成感が得られるものにならないと思います。達成感は“楽”から得られるものではないとも言えます。逆に、全く到達できない目標（技）を設定した場合、できない気持ちが増えていくだけになってしまいます。だからこそ、適度に乗り越えなければならないハードルを設定することを大事にしています。現段階では、教師が子どもに寄りそった上で乗り越えさせたい“適度な”ハードルを共に考えていきます。

このような目標設定を様々な場面で行うこと通して、①最終的には自分で適切な個人目標を達成できる、②「楽しい」とは知的な楽しさや達成感であり、頑張ったからこそ得られる気持ちもあることに気付くことも目指しています。



「関わり合える子」を意識した教育活動

【体育の出前授業 5月11日(木)】

今年度、コンサドーレ北海道スポーツクラブのコーチをお招きし、体育の出前授業を実施しました。本校は走力(新体力テストの結果では、50m走、20mシャトルラン)に課題がありますので、走力が強化するための動きや運動を教えてくださいました。

走力=走る力を鍛えるとなると、どうしても走り込みを想像してしまいがちですが、走ることよりも、

- ・体幹を鍛えるための動き
- ・可動域を大きくするための動き

が多かったです。走る動作がうまくいくような体の使い方や色々な運動を通して学んでいました。

また、どんどん運動の種類が変わるため、子どもたちの運動量も十分に確保され、たくさん動いて疲れているはずなのに、楽しんでいる子どもたちの姿が見られ、充実したひとときとなりました。体育を教えている私たちにとっても学びの多い時間でした。



体幹を鍛え・可動域を広げる動き
(腕を水平に保ちながらハードルをまたぎ越す)



バランスを取る動き
(お互いの背中をくっつけ、座った状態で手を使わずに立つ)

【新しいかたちの学びの授業力向上推進事業 5月16日(火)～(月1回)】

今年度、紋別市の取組として、教員の指導力向上のために紋別市から月1回程度、巡回で2名の先生方(推進教員)が来校し、授業づくりやICTの効果的な活用に関するアドバイス等をいただくことになりました(通常学級の授業)。授業にはTT(ティームティーチング)という形で入ります。

「関わり合える子」の育成の中核は日常授業にあります。子どもたちに確かな力を身に付けさせるために学んでいきます。



学校だよりだけでは伝えきれない日常の教育活動の様子を学校HPで紹介していますので、ぜひご覧ください。



6月の主な行事予定

- 1日(木) 全校朝会
- 3日(土) 小中合同運動会
- 5日(月) 振替休業日
- 14日(水)～体力テスト週間
集団下校訓練
- 15日(木) 交通安全教室
- 19日(月) 眼科健診
- 21日(水)・22日(木) 体力テスト
- 30日(金) 参観日

※ノーチャイムデーは下校時刻が変わりますので、学級通信で確認ください。